

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	トウキョウジケイカイイカダイガクフゾクダイサンビョウイン
		東京慈恵会医科大学附属第三病院
所在地		東京都狛江市和泉本町4-11-1
管理者氏名		古田 希
承認年月日		令和 4 年 3 月 31 日
業務報告書提出日		令和 6 年 10 月 - 日

II 業務報告

対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率65%以上かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	$\text{①} / (\text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤}))$	71.1 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	14,552 人
	②初診患者数	26,963 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	2,702 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	3,785 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	0 人
逆紹介率	$\text{⑦} / \text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤})$	59.6 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	12,203 人

2 共同利用の実績

共同診療件数	131 件
高額医療機器共同利用件数	1,383 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	0.9 %
共同利用施設・設備	MRI, CT 他
登録医療機関数	237

3 救急医療の提供の実績 【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	4,466 (2,702)
救急搬送以外の救急患者数	7,612 (4,444)
合計（うち初診患者数）	12,078 (7,146)

※括弧内は、初診救急患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	人
B:救急医療圏（２次医療圏）人口※	人
C:A/B×1000＞2	(少数点第1位まで記入)

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における区市町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	地域の医療従事者との症例検討会・研修会 医学・医療に関する講演会	
地域の医療従事者への実施回数		34 回
合計研修者数	※院外からの延べ参加人数	1,208 人
研修体制	研修プログラムの有無	☒ 有 ・ 無
	研修委員会の設置の有無	☒ 有 ・ 無
	研修指導者数	12 人
研修施設	森田講堂、ホールA、ホールB、会議室C、会議室D、会議室E	

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	診療情報室 室長	
管理担当者	業務課 課長	
診療に関する諸記録の保管場所		各システムサーバ内
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	医療連携室
	救急医療の提供の実績	業務課
	地域医療従事者向け研修の実績	医療連携室
	閲覧実績	医療連携室
	紹介患者に対する関係帳簿	医療連携システムサーバ内

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	総合医療支援センター センター長		
閲覧担当者	総合医療支援センター 事務		
閲覧に応じる場所	受付部署：総合医療支援センター 閲覧場所：総合医療支援センター内面談室 3・4・5・6		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を 紹介しようとする	医師	0 件
		歯科医師	0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	4 回
委員会の概要	地域医療支援委員会（地域の医師会・歯科医師会の各会長を始め行政の福祉担当で構成された地域医療を発展、向上を目的とする） 第1回 2023. 6. 21開催 2022年度第三病院実績報告 教育・啓発活動について 新型コロナウイルス感染症の5類移行後の診療について 第三病院リニューアル経過報告について 第2回 2023. 9. 20開催 当院におけるコロナと救急の現状について 慈恵第三健康推進センターについて 第3回 2023. 12. 11開催 当院の災害医療への取り組みについて 第4回 2024. 3. 11 1年間の総括 地域連携における当院の取組と次年度への課題について

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談窓口 ・ 相談室 ・ その他（総合医療支援センター 内 面談室）
主たる相談対応者	看護師（専従、メディエーター資格あり） 医療ソーシャルワーカー（MSW）
相談件数	11,617件（延べ数） 件
相談の概要	社会福祉相談・看護相談・その他の医療相談 （医療費等）経済的問題に関するもの 949件 入院・受診に関する相談 359件 退院先の調整・退院相談 7,966件 療養上の問題・人権擁護など 2,137件 就労問題 10件 教育問題 3件 家族問題 22件 日常生活援助 79件 心理情緒的援助 21件 診療・治療に関すること 20件 看護に関すること 8件 多職種に関すること 5件 職員の対応 6件 待ち時間 2件 施設・アメニティ 7件 その他 23件

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 （任意）

（1）病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	☒ 有 ・ ☐ 無
評価を行った機関名、評価を受けた時期	評価機関名：公益財団法人 日本医療機能評価機構 評価時期 3 rdG Ver.2.0 2019 年 4 月 19 日 ※2025年2月 3 rdG Ver.3.0 受審予定

注）医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

（2）果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	☒ 有 ・ ☐ 無
情報発信の方法、内容等の概要	紹介元医療機関向け広報誌「メディカルリンク」の定期発行（2回） 紹介元医療機関向け病院紹介「診療案内のご案内」の定期発刊（1回） 病院ホームページへの各種情報の掲載 患者向け広報誌「TOMONI」の定期発行（2回） 医療情報誌「頼れるドクター」への掲載（武蔵野・多摩・八王子版、小田急線版、世田谷版へ掲載） 病院検索サイト「Hospitals File」への掲載（1回） 市報ちようふへの掲載（10回）

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無		有	・	無
退院調整部門の有無概要	・退院調整部門の概要 医療ケアやその他のケアを継続する患者さんとそのご家族が、安心・安全に在宅療養できるよう、個別相談・指導を行い、地域の医療スタッフ（訪問医・訪問看護師等）と連携を図り、地域での適切な医療・看護の継続ができるよう支援を実施するために、総合医療支援センター内に在宅・入退院支援部門を設置し、入退院支援の専任・専従看護師を配置し ①退院支援（病棟） ・退院支援スクリーニング ・退院支援アセスメント ・退院支援計画立案 ・多職種カンファレンスの開催 ・在宅訪問医、訪問看護ステーション、ケアマネージャーとの連携 ・退院時共同指導、介護支援連携指導の開催 ・入院前面談と患者教育 ②在宅療養支援（外来） ・在宅療養支援スクリーニング ・在宅療養支援計画立案			

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定		有	・	無
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 共用がん地域医療連携パス（前立腺がん） 東京都脳卒中地域連携パス（回復期） ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 看護部・MSW・事務にて、パス適用の可能性のある患者を抽出し、医師につなげている。			

病院名 東京慈恵会医科大学附属第三病院